



## 東芝インフォメーションシステムズ株式会社 サイトレポート情報

所在地 : 東京都港区芝浦 1-1-4 3 東芝浜松町ビル

敷地面積 : 11,341m<sup>2</sup>、建家面積 : 10,219m<sup>2</sup>、緑化率XX.X%

設立 : 2002年7月、従業員 : 1385人 (2011年3月末現在)

主要製品 : (ITサービス)

ISO14001 認証取得 : 2005年11月、最新更新年月 : 2008年11月 (ISO 認証番号 : EC05J0218)



### ごあいさつ

東芝インフォメーションシステムズは、全国に展開している東芝のIS部門が結集・独立してできた会社です。東芝時代に培ったIT技術や業務知識を基に、企画、調査、研究、設計、開発、保守から運用に至る、あらゆるお客さまのニーズにお応えします。



環境保全責任者 荒川澄夫

### 2010年度の環境の主な取組み

当社の本来業務を考慮し、以下の活動に取り組んでいます。

活動	概要
グリーンITの推進	サーバーの統廃合、省電力機器の導入、空調システムの改善などにより、データセンターの省電力化を図る
エンジニアリングシステムの展開	エンジニアリングシステムを活用することで、効率的開発/設計を提案する
サーバーリソースの共有	サーバーを共有することで設備の無駄を削減する

### 製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

設計から製造・販売・保守・サービスにいたる製品の“ライフサイクル全て”についてITサービスをご提供し、省エネ・省資源に貢献しています。

### 環境コミュニケーションの紹介

主要顧客である株式会社東芝殿と連携をとりながら「グリーンIT」を進めています。

## 環境方針

東芝インフォメーションシステムズ株式会社(以下、TSIS)は、製品設計・製造・販売・経営など幅広い分野で数多くの情報通信システムを開発・保守・運用の事業を展開しています。

これまで蓄積してきた豊富な経験・実績・ノウハウを基盤に、お客様により良いサービス・製品をご提供するため、ISO9001、ISO20000、ISO27001、CMMIなどの管理システムを積極的に導入して参りました。

こうした管理システムの導入・運用を通じ、お客様に提供するサービスや製品について、「社会の一員としての責任の分担と、それにふさわしい品質の確保」にも努力すべき時期が来たと判断しました。これは、東芝グループの経営理念にも合致します。

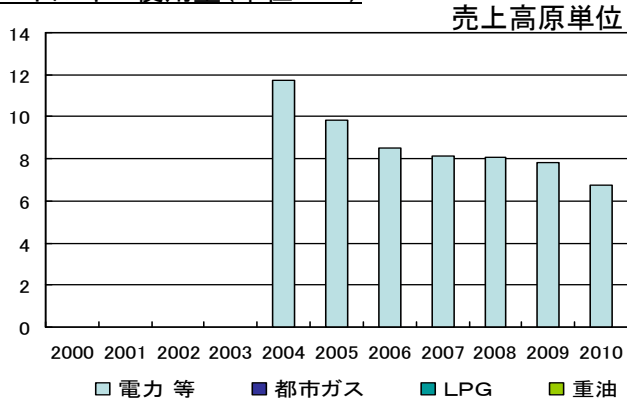
お客様にサービスや製品を提供するために使用しているサーバやパソコンは電力を消費します。このため、社会的責任を果たす施策の1つとして環境保全活動を行うこととし、その成果を公表いたします。また、東芝グループの環境保全基本方針に則り、「“かけがえのない地球”環境を、健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識のもと、生物多様性を含む環境への影響を評価し汚染の予防と環境負荷低減を目指し、下記事項を実行して参ります。

1. 環境目的及び目標を定め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。  
具体的には、下記事項を重点的に取り組んでゆきます。
  - (1)環境配慮型システム開発・運用サービスの推進
  - (2)グリーンIT推進による省エネルギー推進
  - (3)分別徹底による廃棄物削減の推進
2. 環境に関する法律、規則及び当社が合意した事項を順守します。
3. 環境マネジメントシステムを適切に運用し、維持管理するために、社員及び構内常駐者に環境方針を周知徹底します。また、環境方針は、社外に開示します。

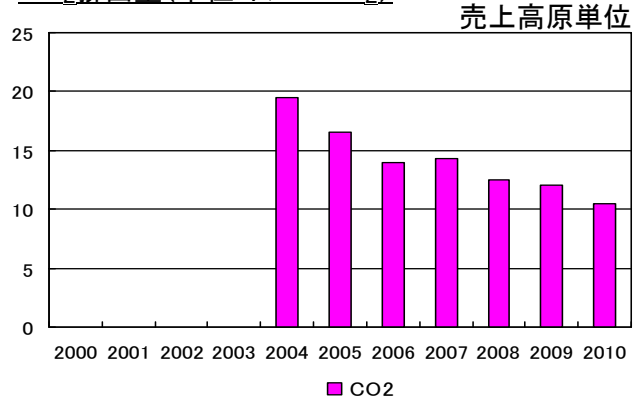
2011年 4月 1日改定  
東芝インフォメーションシステムズ株式会社  
代表取締役社長 六串正昭

環境負荷データ

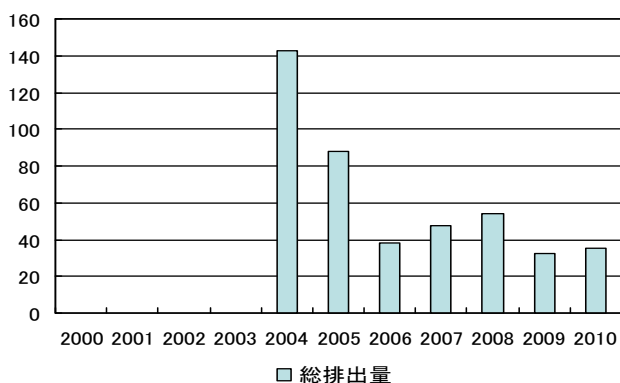
エネルギー使用量(単位:KL)



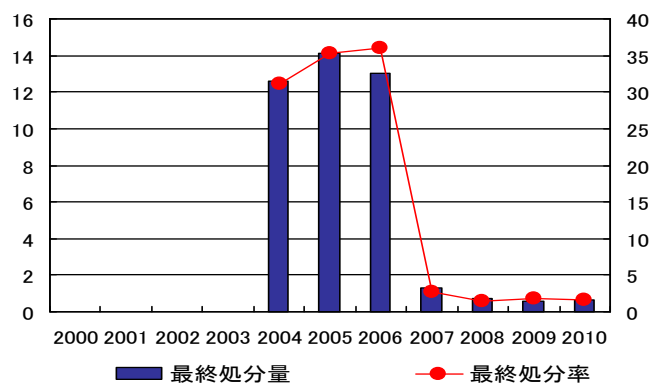
CO<sub>2</sub>排出量(単位:トン-CO<sub>2</sub>)



廃棄物総発生量(単位:Kg/人)



廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)



主な廃物名:紙類、茶殻、生ゴミ、一般ゴミ等

水の使用量(単位:千m<sup>3</sup>)

該当なし

排水量(単位:千m<sup>3</sup>)

該当なし

化学物質削減対象物質の取扱量推移(トン)

該当なし

化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)

該当なし

主な化学物質:該当なし

**遵法管理状況**

<大気測定結果> 多管式小型貫流ボイラー(都市ガス使用) X台

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	対象外	対象外	対象外	対象外
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	対象外	対象外	対象外	対象外

<排水測定結果> ○○施設(酸又はアルカリ表面処理施設)、河川(蟠洞川～揖保川)へ放流

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象外	対象外	対象外	対象外
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
COD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
窒素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
フッ素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

<騒音・振動測定結果> 特定施設 騒音:XXX施設(機械プレス)、振動:XXX施設(機械プレス)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	対象外	対象外	対象外	対象外
	敷地境界:夜	対象外	対象外	対象外	対象外
振動(dB)	敷地境界:昼	対象外	対象外	対象外	対象外
	敷地境界:夜	対象外	対象外	対象外	対象外

<その他測定結果> (下水道法:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象外	対象外	対象外	対象外
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし